



- ・自分でよく考える子ども
- ・やさしい心をもつ子ども
- ・正しいことをやりぬく子ども
- ・じょうぶな体をつくる子ども

運動会の取り組みを通して

校長 深松 一宏

来る6月6日（土）、本校グラウンドにて運動会を開催いたします。子どもたちは今、初夏の光を浴びながら、本番に向けて一生懸命練習に励んでいます。私たち教職員は、この運動会という大きな行事を通じ、子どもたちに以下の「三つの大切なこと」を学んでほしいと願い、指導にあたっています。

①「結果」よりも「過程」を大切に

勝敗や順位という「結果」は分かりやすいものですが、本当に尊いのは、そこに至るまでの「過程」です。昨日の自分より一歩前へ出られたか、あきらめずに練習を続けたか。その小さな一歩を認めることで、子どもたちの自己肯定感は育まれます。結果に一喜一憂せず、努力そのものを楽しめる強さを身につけてほしいと願っています。

②人と比べず「自分」を愛する

誰かの良さに刺激を受けるのは素晴らしいことですが、過度に他人と比較する必要はありません。足の速さには個人差があります。「1位になれないから走りたくない」と自信をなくしてしまう子どももいるかもしれません。

しかし、今は多様性の時代です。「人は長所で信頼され、短所で愛される」と言われます。自分の苦手な部分も一つの個性として受け入れ、ありのままの自分と相手を大切にすることができると。そんな「優しさと強さ」を育ててほしいのです。

③「正しい努力」を、科学的な視点で

それでも「もっと速くなりたい！」と願う子どもたちの純粋な気持ちも、私たちは全力で応援します。成果を出すには、がむしゃらに頑張るだけでなく「正しい努力」が欠かせません。例えば、足の回転を速めるために、10秒間の高速足踏みの後にダッシュをしたり、あかつき公園の下り坂を利用してスピード感を体に覚え込ませたりする練習は非常に合理的です。

そして何より大切なのは、土台となる「睡眠・食事・休養」です。適切な休息があってこそ、努力は実を結びます。ご家庭でも、ぜひ体調管理の面から子どもたちの挑戦を支えていただければ幸いです。

当日は、一生懸命に自分を表現する子どもたちへ、温かなご声援をいただけますようお願い申し上げます。

いといの波 52nd

気温が少しずつ上がり、日が長く、高くなってきた5月。勢いづく草木の勢いに負けず、様々な教育活動にしっかりと取り組んでいた「糸井小の子」でした。



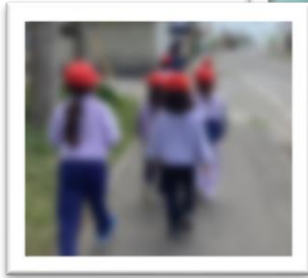
↑前期児童会任命式

児童会三役、放送委員会、図書委員会、保体委員会の委員の皆さんが校長先生より任命されました。



交通安全教室

交通指導員さんに来ていただき、自転車運転や正しい歩行の仕方について、教えていただきました。



「糸井永福親和会」と「日吉町内会婦人部」

の皆様より、手縫い雑巾426枚を寄贈いただきました。

清掃活動をはじめ様々な場面で大切にに使わせていただきます。

ありがとうございます。
ごぞいます。



6月の行事予定

【帰宅時刻 18:00】

1	月	児童係打合せ
2	火	※全体練習予備日
3	水	総練習（1～3校時）
4	木	フッ化物 ※総練習予備日
5	金	【5時間日課（水曜日課）】
6	土	第52回運動会（午前開催） ※詳細はプログラムや特集号にて
7	日	※運動会予備日（7日延期の場合）
8	月	振替休業日
9	火	1年生5時間日課開始 運動会後始末 全校読書
10	水	チャレンジ学習① 認知症キッズサポーター養成講座（5年）
11	木	フッ化物
12	金	上靴クリーンデー
13	土	
14	日	
15	月	児童会
16	火	
17	水	あいサポートキッズ講座（5年）
18	木	フッ化物 耳鼻科検診（1・4年） 学校運営協議会①（苫西小）
19	金	定時退勤日（16:30以降は職員不在）
20	土	
21	日	
22	月	【4時間日課】クラブのみ5校時
23	火	
24	水	チャレンジ学習② 資源回収（永福・糸井）
25	木	フッ化物 防犯教室（3・4年）
26	金	タブレット持ち帰り日
27	土	
28	日	
29	月	資源回収（日吉）
30	火	

★運動会の詳細につきましては、プログラムや臨時の特集号、学級通信などでご確認ください。



☆放課後における子どものトラブルは、家庭や地域での対応が基本です。対応された後に、必要に応じて学校に報告していただけますと効果的な【共育】となります。

👉教職員の勤務時間は16時30分で終了です。